

京都市立植物園

あなたはこの観たことのない桜、ありませんか!!

さくらマップ

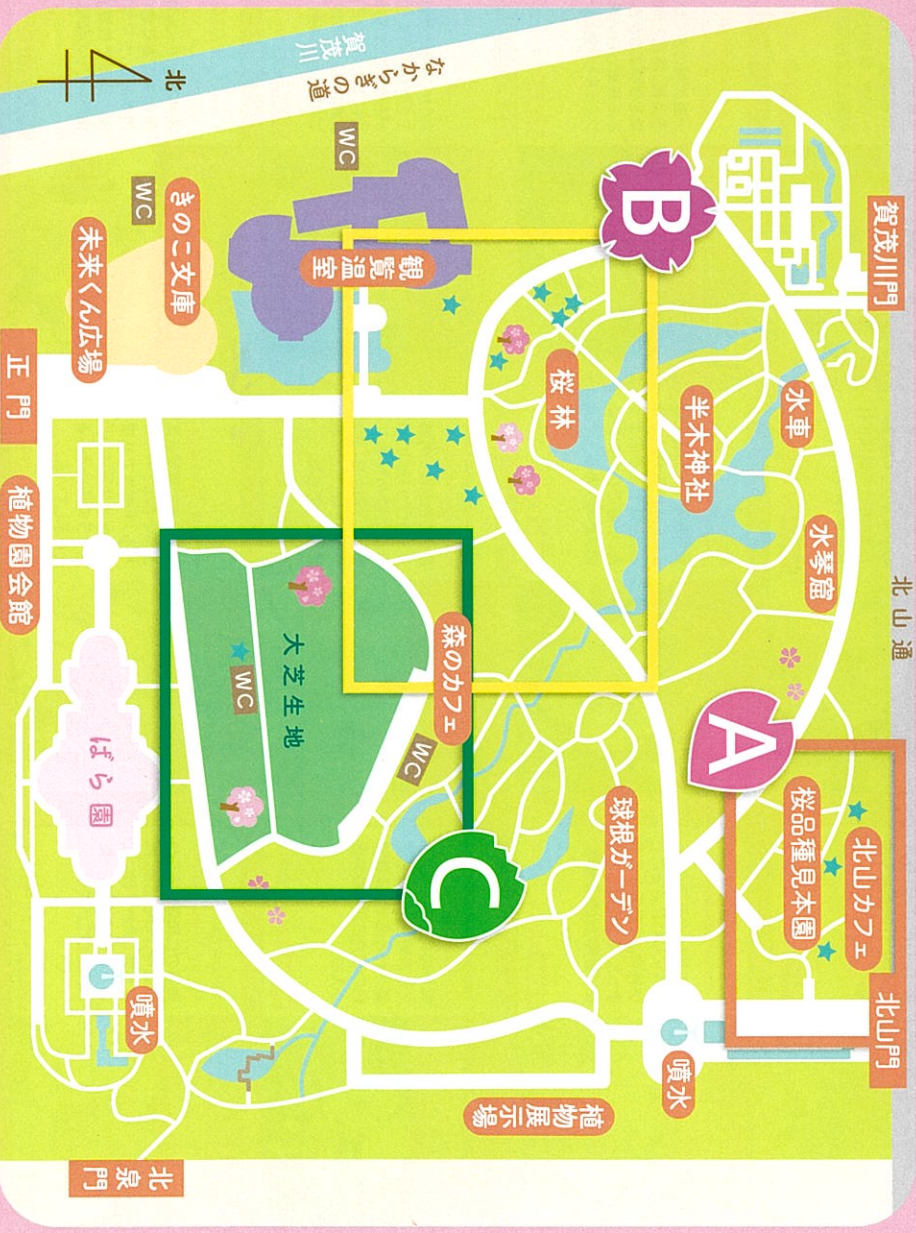
国内最大級の桜品種数!

さくらの見頃はいつ頃?

一般的によく知られる染井吉野の開花時期は3月下旬～4月上旬であり、桜の見頃はその頃と想われがちですが、多様な品種群の中には1月に咲き出す寒桜から4月下旬に開花する奈良の八重まであります。さらに秋に咲き出す四季咲き性品種群もあり、実は一年の間で長い期間観賞することのできる植物でもあるのです。



※数字は裏面の解説と対応しています。
※★は原種(野生種)です。



さくら 27品種!

植物園の桜守がオススる絶対に一度は観てほしい桜の品種27!

京都府立植物園では現在200種類以上の桜を育成栽培しています。日本を代表する花木である桜は、自然に分布する10種類の原種が互いに交雑したり、変異によって様々な品種が生まれてきました。野生の「ヤブサクラ」に対して「人里に植えられてきたため「サトザクラ」とも呼ばれる栽培品種は、人の手で増殖していかなければこの世から途絶えてしまうため、古くから伝わる品種を保存育成して次世代へ繋げることも、植物園の大切な役割です。

- 桜品種見本園
- 桜林
- 大芝生地

1 普賢象
Ceranus Saio-zakura Group 'Albo-rosea'
室町時代から記載された上京区千本園麩堂に原本があるたどされる。名前の由来は、本ある葉化した雄しゅうの芽に見えることから。

2 八天桜
Ceranus Saio-zakura Group 'Hanten-zakura'
長崎県佐世世保市の「八天宮」にあった桜。花弁数は50～100枚にもなる。

3 手弱女
Ceranus Saio-zakura Group 'Taoyame'
平野神社由来の品種。花弁とびわがわがあることが特徴。佐野園から広まった。品種名は「たやかくて優美な女性」の意味。

4 御衣黄
Ceranus Saio-zakura Group 'Goihiko'
緑色の花の咲く桜として江戸時代中期から記載される品種。淡黄緑色の花弁に濃緑色の筋が入る。

5 御室有明
Ceranus Saio-zakura Group 'Omuro-anraku'
御室の仁壽寺に古くから栽培される品種。樹高が低く、太枝が樹に広がる樹形が特徴。一重と八重の花が咲く。

6 御車返
Ceranus Saio-zakura Group 'Mikurumehishi'
江戸時代初期から知られる品種で、鎌倉相ヶ谷にあったことから「相ヶ谷の別名もある。同じ木に一重と八重の花が付くことが特徴。

7 佐野桜
Ceranus jamaizakura Group 'Sano-zakura'
佐野藤右衛門氏によって、京都市広沢町周辺の「ヤブサクラ」の実生一木本の中から選抜された品種。樹形も美しい。

8 琴平
Ceranus Saio-zakura Group 'Kotohira'
香川県琴平町の金比羅山に原本があったとされる。佐野園から広まった。小輪で花弁の先に切れ込みがある。

9 鬱金
Ceranus Saio-zakura Group 'Urangina'
花弁の色が淡い黄緑色で、シヨウガ科のウコギで着色された色に似る。江戸期から「黄桜」や「黄桜」などの名で栽培されてきた。

10 啓翁桜
Ceranus 'Takemake'
昭和5年に福岡県久留米市で作出されたとされる。早咲きで気根を多く出す性質はカラミサクラの系統であることと示している。

11 鎌足
Ceranus jamaizakura Group 'Kamari-zakura'
花の先端が細く、よじれているのが特徴。優雅で美しい桜。千葉興大更津市(旧鎌足村)に原本がある。

12 関山
Ceranus Saio-zakura Group 'Sekiyama'
荒川堤から広まったサトザクラ。八重桜を代表する品種。花弁数は25～50枚。重層けにされ桜葉として利用される。

13 弁殿
Ceranus Saio-zakura Group 'Rinsda'
一重大輪のおどからある品種。開花と同時に葉を覆い隠すのが赤みの新しい品種。美しい。

14 大原渚
Ceranus Saio-zakura Group 'Ohara-nagata'
古くから当園で栽培されてきたが近年まで来歴が不明であった品種。調査により大原の古刹寂光院にある引の桜由来であることが判明した。

15 祇王寺祇女桜
Ceranus jamaizakura Group 'Giyozakura'
花弁数は10～20枚。花弁の中に淡紅色の濃淡がある。ヤブサクラ系の品種で佐野藤右衛門がかりの品種。

16 不断桜
Ceranus Saio-zakura Group 'Fudan-zakura'
あり国の天然記念物に指定されている。ヤブサクラとオオシマザクラの交雑と考えられる。秋から春まで咲き続ける。

17 高桑星桜
Ceranus 'Takasaka-hoshizakura'
岐阜県岐阜市柳津町。岐阜県に原本がある。花弁が完全に平開せず星形のように見える。全国でも数箇所で見ることができない。

18 陽光
Ceranus 'Yoko'
アズキヨシノとカシバクラを交配して、作られた栽培品種。染井吉野と同じ時期に濃い色で大きな花を咲かせる。

19 細井桜
Ceranus 'hojii'
細井又五郎氏が生み出した桜の品種で、1973年(昭和48年)に植物学者である廣江美之助博士(元京都大学教授)が細井桜の名前をつけた。

20 エリカンス
Ceranus 'Elegance-ampulsi'
埼玉県川口市で作出された四季咲き品種。特徴的な花は「子猫密」が由来とされるが濃い色と雄しゅうの並び方に非対称に特徴がある。

21 染井吉野
Ceranus 'yudensis'
エドヒガンとオオシマザクラの種間雑種由来。全国に広まっており、一般的に春の桜の開花時をいう。

22 寒桜
Ceranus 'kansakura'
カンヒサクラとヤブサクラの種間雑種。二期咲き性などを除けば、最も早く咲く品種で、当園では早い年には12月下旬に開花する。

23 子福桜
Ceranus 'Koboku-zakura'
カラミサクラとヒコガンの交配と考えられる品種。ひとつの花に多数の雄しゅうを持ち、雄しゅうの数が付いたことからこの名が付けられた。秋咲き。

24 修善寺寒桜
Ceranus 'kamsakura'
カンヒサクラとオオシマザクラの交雑。静岡県伊豆市の修善寺境内に原本があったとされる。

25 平野旬
Ceranus 'Hirano-juu'
古くからの桜の名所である平野神社由来の旬い桜。大きな花弁に細かな切れ込みがあるのが特徴。その名の通り旬の桜に香る。

26 市原虎の尾
Ceranus Saio-zakura Group 'Tchihara'
京都市左京区の市原に由来の品種。太い枝がトコの尻尾に例えらる。花弁数は50枚以上で白色の花が地味に咲く。

27 太白
Ceranus Saio-zakura Group 'Taibaku'
日本では絶滅したとされる。江戸時代の桜研究者の庭から里帰りしてきた品種。桜の中では最も大輪の花を付ける。